

牛体衛生スコア

2015年1月26日

牛体衛生スコアとは？

牛体が汚れるということは、感染症になりやすい状況下にあると言えます。
すなわち乳房や足の周りが汚れていれば乳房炎になる可能性が高くなります。
この牛の体表面の汚れ（主に糞尿）を客観的に評価する手段が「牛体衛生スコア」です。

評価方法

評価する部位は「乳房、大腿部、下肢」の3つです。

乳房は乳鏡（牛を後ろからみたときの乳房）、大腿部は牛を横から見て飛節から上の後ろ足とわき腹、下腿部は飛節より下の後ろ足全面を見ます。

スコアの付け方は体表の汚れている面積割合を評価します。スコア1は3%以内、スコア2は10%未満、スコア3は10から30%未満、スコア4は30%以上です。

数値が低ければ牛体がきれいであると示し、**目標はスコア2**以下です。

乳房炎との関連

乳房のスコアが2から3になることで乳房炎に3倍なりやすいとされています。
したがって、スコア3の牛を2にする飼養管理を行えば、乳房炎を3分の1に減らすことが期待できます。

スコアの維持・改善に向けて

スコアの改善や維持には牛床の除糞回数の増加、敷料の増加、カウトレーナーの適切な設置、乳房および尻尾の毛刈りなど地道な作業ですが、結果的に大きな成果につながるといえます。

そして、牛群のスコアを把握するためには飼養頭数が100頭未満の小規模酪農場では全頭、100頭を超える酪農場では各牛群の少なくとも25%の頭数の牛を評価し、それぞれのスコア3以上の頭数割合を算出します。

その割合が下腿スコアでフリーストール牛舎25%以下、つなぎ牛舎10%以下、乳房と大腿スコアは5%以下を目標にすることが望ましいです。



牛体衛生スコア表

(ウィスコンシン大学獣医学部ホームページより)